

2019

第5回

1月26日土

会場/浜松市医師会館

骨粗しょう症と膝の痛み～膝関節の手術療法について～

講演 1



変形性膝関節症について

変形性膝関節症とは、膝関節の関節表面の軟骨がすり減りや、半月板の変性・断裂により、関節内に炎症が起きたり、関節が変形したりして痛みが生じる疾患です。国内では約250万人の患者さんがいると言われていて、整形外科疾患での有病率は腰痛について第2位になっています。膝の痛みを感じて専門医に行くとレントゲンを撮ります。そして膝の軟骨の厚みをみて、変形性膝関節症の状態を判断します。

軟骨が無くなると骨と骨がぶつかって立ち上がり時に痛みができます。診察の際、動き出した時の痛みはどうか、椅子で立ったり座りこむときに痛みはあるか、階段昇降の時に手すりの使用や疼痛の有無はあるのか、正座はつごろからできなくなっているのかなどを問診します。

変形性膝関節症の治療として効果があるのは、運動や減量です。太ももの筋肉を鍛える運動や有酸素運動などを継続的に行いましょう。履物の足底板により痛みを緩和して歩行運動の改善が得られるとも言われています。

鎮痛剤や湿布が処方されることはありますが、長期投与は可能な限り回避します。

突発性膝骨壊死の症状はあります。いずれしてもMRIの撮影機会の増加によって、近年は膝関節突発性骨壊死が増加傾向にあるとも言えます。

膝骨壊死の症状はあります。それでも専門医と相談してください。

骨粗しう症と関連する膝の痛み

膝骨壊死の原因としては、以前はステロイドの大

量投与に続発する股関節

の大腿骨頭壊死と同様、

血管の閉塞などが原因と

推測されていますが、最

近の多くの研究の結果、膝

関節骨壊死の本質は軟骨

下骨挫傷による二次性に

起る骨壊死であると考

えられるようになってい

ます。また骨粗しう症の

人が強くひねってしまった

耐用年数が10年から15年

と短いのが特徴。膝の動き

が悪いのが利点です。

皮膚移植の手術に有利です。

再生医療とは

再生医療とは細胞を利

用して失われた生体組織、

器官を再構築する医療手

法です。自然治癒を側面

から助けるための再生医

療の応用が重要になります。

皮膚の再生医療で最初

に実用化したのは人工皮

膚です。人工皮膚は細胞を

含んでいませんが、コラーゲ

ンヌボンジが細胞や血管を

誘導して真皮様組織を再

生するので人工真皮とも

呼ばれます。ヤケドのほか、

ケガ、傷跡、黒あざなどの治

療に使われています。真皮

様組織は上皮化しやすく、

皮膚の再生性に優れて取

り離して欠損部移動す

るもので、血流はいたん途

切れます。「遊離皮弁」は

皮膚皮下組織を微小血管

吻合で移植するものです。

ちなみに、傷ができる場

合、感染対策として清浄、

血流が途絶えた組織壞

死組織を外科的に取り

除く、軟膏で壊死組織を

柔らかくして取り除くな

どの方法があります。傷

は湿润状態でなければ治

りません。ヤケドの場合に

水疱があればそのままに

しておきます。また、創傷

被覆材またはワセリン基

剤軟膏などできさぶたを

作らないようにします。治

療を促進させる外用剤も

あります。やむを得ない場

合は傷跡が目立たないよ

うに配慮して外科的手術

を行います。

高コストで皮膚採取から

3週間を要するのが欠点

あります。

さらに様々な皮膚再生や

傷を治す再生医療のプロト

トが進められています。

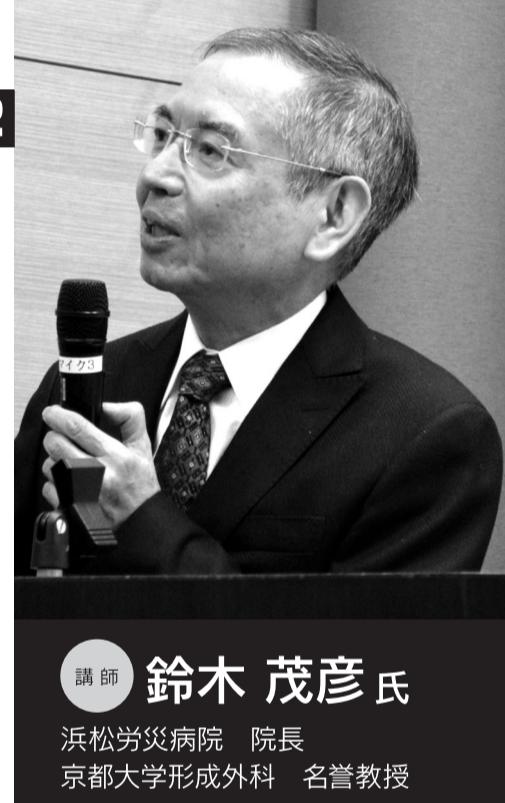
はままつ市民公開健康講座

はままつ健康フォーラムは「心と体の健康プログラム」をテーマに、経験と知識が豊富な講師が最新の医療について解説するものです。正しい情報を入手して、みんなで共有し、生活の質の向上を目指して病気の予防や予測へとつなげましょう。今回の健康フォーラムは、悩みを抱えている人が多いと言われる「膝の痛み」についてと、最近よく見聞きする「再生医療」に関して説明していただきました。

健康フォーラム

皮膚の移植について

再生医療とは



変形性膝関節症の手術とは?

変形性膝関節症には

腫(膝に溜まる水)があります。

腫は時間の経過とともに

減り症状は軽減しま

す。ただし、痛みを起こしま

す。じつとして膝が

痛い方は骨壊死を疑い診

察することもあります。

それでも改善されない

場合、ヒアルロン酸注射を

します。劇的に良くなる

わけではありませんが、症

状緩和作用は長期的に持

続します。注射でも疼痛

が改善しない時、人工関節

置換手術を行う場合があ

ります。

変形性膝関節症には

様々な手術法があります。

「高位脛骨切り術」は、疼

痛緩和までに時間がかかる

手術が2

回必要になります。若年者

には良いのですが、高齢者には

困難なこともあります。

自分の関節を使うので可

能域も良好ですが、痛みが

なくなるのに時間がかかり

入院期間も長くなるとい

う短所があります。「人工

関節置換術は耐用年数が

あるので対象年齢として高

齢者に望ましいです。可動

域は本来よりは悪化しま

すが、痛みはよくとれて入

院期間は短くて済みます。

人工膝関節の中でも

「単置換術」とは、内側

や外側の傷んだ関節のみ

を人工関節に置換する手

術で身体への負担が小さい

ので、高齢者の変形性膝関

節症の手術に有利です。

再生医療とは細胞を利

用して失われた生体組織、

器官を再構築する医療手

法です。自然治癒を側面

から助けるための再生医

療の応用が重要になります。

皮膚の再生医療で最初

に実用化したのは人工皮

膚です。人工皮膚は細胞を

含んでいませんが、コラーゲ

ンヌボンジが細胞や血管を

保ちながら移動するこ

とです。「植皮」とは、表皮

弁」とは、周囲の余裕のあ

る皮膚皮下組織を、血管

を保ちながら移動するこ

とです。皮膚移植の「局所皮

弁」とは、周囲の余裕のあ

る皮膚皮下組織を、血管

を保ちながら移動するこ

とです。皮膚は少なくて済み

ますが、縫合できない傷

は、保存的(手術をしない)

治療が第一選択になります。

これは採皮部の犠牲が

ありません。やむを得ない

場合は皮膚移植します

が、採皮部に傷が残ります。

皮膚移植の「局所皮

弁」とは、周囲の余裕のあ

る皮膚皮下組織を、血管

を保ちながら移動するこ

とです。皮膚は少なくて済み

ますが、縫合できない傷

は、保存的(手術をしない)

治療が第一選択になります。

これは採皮部の犠牲が

ありません。やむを得ない

場合は皮膚移植します

が、採皮部に傷が残ります。

皮膚移植の「局所皮

弁」とは、周囲の余裕のあ